

〔総務部 秘書課 所管〕

02010301 広報活動事業

決算書P. 97

(単位：千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	6,618	7,542	△ 924	
国庫支出金	8	7	1	自衛官募集事務費
県支出金			0	
地方債			0	
その他	1,275	1,140	135	広報もりや広告掲載料
一般財源	5,335	6,395	△ 1,060	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

市民に市政を理解してもらい、市民との信頼関係を築き、守谷に愛着と誇りを持ってもらう。また、市外者には、市の魅力を知ってもらい、市のファンになってもらうことで、定住人口及び交流人口の増加につなげる。

【今年度の取組】

広報紙や市ホームページ、市公式SNS等の様々な広報媒体の活用による市の情報発信に取り組んだ。また、県広報監を講師に招き、シティプロモーションの職員研修を開催し、全庁的な推進を図るとともに、藤田菜七子騎手と市長との対談を実施することで、全国的な報道による市の知名度向上に取り組んだ。

【成果の動向】

シティプロモーションマネージャーの退職により、シティプロモーションの推進が停滞したが、職員に対するSNS等の広報研修の実施により、SNSの平均閲覧者数において成果基準を達成している。

【今後の事業の方向性】

シティプロモーションの推進において、民間活力を視野に入れて展開するとともに、引き続き、職員に対する研修を実施することで、職員のスキル向上による全庁的な情報発信体制の強化に取り組む。

02010803 ホームページ運営管理事業

決算書P. 123

(単位：千円)

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	4,202	15,504	△ 11,302	
国庫支出金			0	
県支出金			0	
地方債			0	
その他	1,340	3,768	△ 2,428	ホームページ広告掲載料、茨城県市町村振興協会市町村交付金
一般財源	2,862	11,736	△ 8,874	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

ホームページは、広報紙に並ぶ市の重要な情報発信ツールで、迅速かつ大量の情報を発信できる最も重要な手段であるため、適切な閲覧環境の維持管理を行い、的確に市の情報を発信することで、市民サービス及び対外的な市の認知度の向上を図る。また、時代のニーズに合わせて、誰もが見やすく活用しやすい、利便性の高い内容に随時更新することで、閲覧者数の増加を図る。

【今年度の取組】

サーバの更新に伴い、庁内でワーキンググループを結成し、「誰もが見やすい・探しやすいホームページの作成」と「シティプロモーションの強化」を図るため、方向性について検討を行った。また、リニューアルが可能なシステム業者の絞り込みを行い、サイト管理の省力・コスト削減を図るため選考作業の検討段階に入り、平成30年1月末での切替作業に向けて準備を進めた。

【成果の動向】

アクセスカウント方法については、検索サイトからのロボット検索アクセスをカウントしてしまうため、一概に増加しているとは言えないが、スマートフォンやタブレットの普及により容易に公式サイトへのアクセスが可能となっていることから、今後もアクセスは増加すると考えられる。今後、平成29年度の公式サイトリニューアルに向けて、市民や職員の提案を取り入れ、更なる閲覧者の増加を図る。

【今後の事業の方向性】

利便性の高いホームページの提供に向けて、トップページのリニューアル（レイアウト変更、カテゴリ見直し、J I S規格の変更対応、シティブロモーション用ページ作成など）に係る検討を進め、更新する。